



宇城市には、4つの市立図書館のほかに、地域の人たちの手でつくられた2つの図書館があることを知っていますか。

松橋町の地名から名付けられた、街なか図書館「濱まち」と「出町」です。

平成27年に市立松橋図書館が老朽化や耐震力不足を理由に閉館することが決まった際、「文化の拠点である図書館を地域に残したい」という思いから、地域の人たちが「図書がある商店街を創ろう会」を発足。

空き店舗を改装し、平成28年2月に「濱まち」が、同年4月には、元釣り具店を改装した「出町」が、松橋図書館の蔵書などの寄贈を受けて開館しました。

両館は、図書館としてだけでなく、ギャラリーやカフェとして

ての機能も備え、多くの人が訪れる地域の憩いの場として親しまれてきました。

そんな両館は、平成28年の熊本地震や令和2年からのコロナ禍による度重なる休館などの困難を乗り越え、今年で開館10年を迎えます。この歩みは、運営ボランティアの働きはもとより、地域の人たちに愛され、支えられてきた結果です。

10年の節目を記念し、今月からは、これまで展示を行ってきた人や地域の文化振興に尽力している人々たちによる特別展示やミニコンサートなどが予定されています。

この特集で街なか図書館を初めて知った人も、訪れるきっかけがなかった人も、この機会に、ぜひ訪れてみませんか。

特集

人と文化をつなぐ、 まちの居場所 —街なか図書館開館10年—

うきから あなたから 情報発信。みんなでつながろう。 ウキカラ②

市長 雑記帳



「アンパンマン」の作者・やなせたかしさんの言葉「人生は喜ばせごっこ」。「人が喜ぶこと、人を幸にすることが、巡り巡って自分自身の最大の喜びになり、生きる意味となる」という考え方です。

市政も同じだと感じます。どの政策や事業も、その先に必ず市民一人一人の暮らしがあり、この「喜ばせごっこ」の精神を持つことで、より良いまちづくりにつながります。成果はすぐ見えなくとも思いやりの行動は必ず巡り、未来を明るくします。

「相手を思う一步を踏み出す一日」「今日も誰かを喜ばせる一日」を意識した日々を過ごしたいと思います。

市内の情報をお届けしています



ご活用ください



ホームページでは宇城市音声訳ボランティアによる「声のウキカラ」も配信中！



「ウキニズム～Ukinism～」
市木の桜をイメージし、人気YouTuberよみいさんが作曲した市テーマソング。正午には市の防災無線でも放送中。



2 目次／1月1日現在の人のうごき／市長雑記帳

- 3 **特集** 人と文化をつなぐ、まちの居場所
—街なか図書館開館10年—
- 8 令和8年 二十歳の記念式典
- 10 まちのわだい
- 12 ようこそ市長室へ
- 14 笑顔をつくるサポーターになってみませんか？
- 16 かしこくみんなの年金学／消費者トラブル注意報／郷の記憶をたどる／パートナーシップ通信／使ってみよう公共交通
- 18 正しく知ることから
- 19 SPOTLIGHT —今をきらめくひと—
- 20 現在進行形の宇城市を知る THE UKI NEWSLETTER
- 22 災害支援の重要なお知らせ
- 24 あなたのくらしにピタッと 月刊 宇城通信
- 30 おでかけガイド
- 32 不知火美術館・図書館
- 33 おうちくん・バンクくんのお宅訪問／給食センターからこんにちは
- みんなのひろば
- 34 地域の魅力再発見／みんなの掲示板／#投稿／#読者の声／編集局から

1月1日現在の人のうごき



総人口
55,620人 男 26,771人／女 28,849人
(うち外国人) 男 600人／女 530人

前月比
—50 男 —17／女 —33
(うち外国人) 男 +9／女 +1

まちごと	前月比
三角	6,128人 +1
不知火	8,028人 —10
松橋	25,616人 —7
小川	12,236人 —19
豊野	3,612人 —15

出生 20人 死亡 79人
転入 129人 転出 125人

世帯数 前月比
25,377世帯 +5

※国によるシステム標準化の影響で、「出生」、「死亡」、「転入」、「転出」から算出した値は、総人口の前月比と一致しない場合があります。